

<全員に>

Q18 あなたは、将来的にご自分が子どもを(さらに)持つと考えた時に、どんな不安がありますか。次の中からあてはまるものをいくつかでも選んでください。これから子どもを(さらに)持つつもりがない方は、その要因としてあてはまるものをいくつかでもお選びください。(いくつでも)

- 1 保育所などの保育サービスの不足
- 2 放課後の児童預かりサービスの不足
- 3 経済的負担の増加
- 4 住宅事情
- 5 仕事と生活・育児の両立
- 6 不安定な雇用、就業関係
- 7 子どもの成長にふさわしくない社会環境
- 8 自分や夫婦の生活の自由度の低下
- 9 出産年齢、子どもを持つ年齢
- 10 自分または配偶者の出産・育児にともなう心身の負担
- 11 自分自身の健康
- 12 産科医、小児科医の減少
- 13 不妊の可能性
- 14 配偶者が家事・育児に非協力的
- 15 配偶者が望まない
- 16 子育てについての知識がない
- 17 結婚の機会
- 18 その他(具体的に)
- 19 特にない

<全員に>

Q19 あなたが、総合的にみて、少子化対策として重要だとお考えの対策はどれですか。次の中からあてはまるものを**3つまで**お選びください。(3つまで)

- 1 保育サービスの充実
 - 2 在宅で子育てしている世帯への預かり支援
 - 3 放課後の児童預かりのサービスの充実
 - 4 子育てへの経済的支援
 - 5 子育て世帯への住宅支援
 - 6 仕事と生活・育児の両立の推進
 - 7 出産・育児のための休業、労働時間短縮
 - 8 出産・子育て退職後、就職を希望する人に対する再就職支援
 - 9 39歳以下の若者に対する就労・経済的自立支援
 - 10 雇用の安定
 - 11 地域における子育て支援サービスの充実(地域子育て支援拠点の整備など)
 - 12 小児医療体制整備など、子どもの健康支援
 - 13 妊娠・出産の支援医療体制
 - 14 不妊治療への経済的支援
 - 15 男性の育児参加支援
 - 16 結婚支援
 - 17 その他(具体的に)
 - 18 特にない
-

【就労支援】

＜全員に＞

Q20 あなたの現在の経済的な暮らし向きは、いかがですか。(ひとつだけ)

- 1 大変ゆとりがある
- 2 ややゆとりがある
- 3 普通
- 4 やや苦しい
- 5 大変苦しい

＜全員の方にお聞きます。＞

Q21 39歳以下の若者の就労・経済的自立を促すためにはどのような対策を行えばよいと思いますか。次の中からあてはまるものを**2つまで**お選びください。(2つまで)

- 1 学校での職場体験や職業教育(インターシップを含む)
- 2 39歳以下の若者を対象にした就労支援サービス提供
- 3 フリーター等を対象にした職業能力開発
- 4 雇用機会の創出
- 5 労働力が不足している職場(福祉分野や農林漁業など)への就労支援
- 6 起業支援
- 7 非正規雇用者の待遇安定
- 8 その他(具体的に)
- 9 対策は必要ない

【男性の育児参加】

＜全員に＞

Q22 あなたは、男性の育児参加を促すためにはどのようにしたらよいと思いますか。次の中からあてはまるものを**2つまで**お選びください。(2つまで)

- 1 長時間労働の是正
- 2 勤務形態の多様化(短時間勤務、フレックスタイムや時差出勤など)
- 3 休暇の取得促進(育児休業、出産休暇、年休など)
- 4 男性の育児参加に対する職場の理解(経営者、上司、同僚など)
- 5 男性に対する子育て支援活動の充実(子育て講座、父親同士の交流の場など)
- 6 乳児健診や育児教室の休日実施
- 7 男性でも授乳室やオムツ換えスペースを利用できるようにする
- 8 男性自身の意識改革を促すための広報・啓発活動
- 9 男性に対する地域の育児サービスの情報提供
- 10 その他(具体的に:)
- 11 特にない

【仕事と生活の調和(ワークライフバランス)】

<全員に>

Q23 次の項目それぞれについて、あなたは日頃、1日におよそ何時間くらいを費やしていますか。平日と休日について、それぞれ合計が24時間になるようにお答えください。

	平日			休日		
a. 労働(通勤を含む)			時間くらい			時間くらい
b. 家事			時間くらい			時間くらい
c. 育児			時間くらい			時間くらい
d. 睡眠			時間くらい			時間くらい
e. その他			時間くらい			時間くらい
合計	2	4	時間	2	4	時間

平日と休日のそれぞれの合計が、24時間になるようにお答えください。

- a 労働(通勤を含む)
- b 家事
- c 育児
- d 睡眠
- e その他

<Q10で仕事をしていると答えた人に(Q10=1-7)>

Q24 あなたは、現在のご自分の仕事の内容・やりがいに満足していますか。(ひとつだけ)

- 1 満足している
- 2 どちらかといえば満足している
- 3 どちらかといえば不満である
- 4 不満である

<Q10で仕事をしていると答えた人に(Q10=1-7)>

Q25 では、あなたは、現在のご自分の労働時間・休日等の労働条件に満足していますか。(ひとつだけ)

- 1 満足している
- 2 どちらかといえば満足している
- 3 どちらかといえば不満である
- 4 不満である

<全員に>

Q26 あなたは生活全般に満足していますか。それとも不満ですか。(ひとつだけ)

*「生活」とは、家事・育児や家族との生活、個人的な趣味や学習、知人との交流、地域活動などをさします。

- 1 満足している
- 2 どちらかといえば満足している
- 3 どちらかといえば不満である
- 4 不満である

<Q3で結婚している、と答えた人に(Q3=1)>

Q27 あなたと配偶者(事実婚を含む)の方の、家事・育児の分担の割合はどれくらいだと思いますか。

夫			割
妻			割
	1	0	割

合計が10割になるようにお答えください。

<Q3で結婚している、と答えた人に(Q3=1)>

- Q28 あなたは、現在の家事・育児の分担に満足していますか。(ひとつだけ)
- 1 満足している
 - 2 どちらかといえば満足している
 - 3 どちらかといえば不満である
 - 4 不満である
-

<全員に>

- Q29 父親と母親の、家事・育児への関わり方について、次のような意見があります。あなたのお考えに最も近いものを1つだけお選びください。(ひとつだけ)
- 1 母親が仕事を持って持たなくても、家事・育児は母親がすべきである
 - 2 共働きであれば、父親は家事・育児に協力すべきである
 - 3 共働きであれば、父親も家事・育児を母親と同等にすべきである
 - 4 母親が仕事を持って持たなくても、家事・育児は、父親と母親が同等にすべきである
 - 5 いずれの意見もあてはまらない
-

<全員に>

- Q30 職場における仕事と生活の両立支援のための制度のうち、今後、どのような制度がもっと利用しやすくなれば良いと思いますか。次の中から**3つまで**を選んでください。(3つまで)

- 1 フレックスタイム制度(従業員が自分で出勤・退社の時刻を決めることができる制度)
 - 2 在宅勤務・テレワーク
 - 3 年次有給休暇制度
 - 4 休職制度
 - 5 転勤免除(地域限定社員制度など)
 - 6 育児や介護をしている人を対象とする短時間勤務制度
 - 7 育児や介護をしている人を対象とする始業・終業時刻の繰上げまたは繰下げ
 - 8 育児や介護をしている人を対象とする時間外労働の制限
 - 9 育児や介護をしている人を対象とする深夜残業の免除
 - 10 育児休業制度
 - 11 介護休業制度(家族の介護を理由とする休業)
 - 12 子どもの看護休暇制度(病気・けがをした子どもの看護を理由とする休暇)
 - 13 子育てサービス費用の補助
 - 14 家事サービス費用の補助
 - 15 勤め先にある保育施設
 - 16 育児や配偶者の転勤での退職者に対する優先的な再雇用制度
 - 17 その他(具体的に)
 - 18 特にない
-

<全員に>

【育児にかかる経済的支援】

Q31 子育てをすることには、あなた自身にとって大きな経済的負担がかかりますか。(ひとつだけ)

- 1 そう思う
- 2 ややそう思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりそう思わない
- 5 そう思わない

<子どもがいる人に(Q4=1,2)>

Q32 あなたにとって、子育てにかかる経済的な負担として大きなものは何ですか。負担が大きいと思うものを**3つまで**選んでください。(3つまで)

- 1 保育所・幼稚園にかかる費用
- 2 学校教育費
- 3 学習塾など学校以外の教育費
- 4 学習塾以外の習い事の費用
- 5 通信費(携帯電話の費用など)
- 6 食費
- 7 衣服費
- 8 住宅費
- 9 医療費
- 10 レジャー、レクリエーション費
- 11 その他(具体的に)
- 12 特にない

<全員に>

Q33 あなたは、少子化対策としての経済的支援として、具体的にどのような費用に対する支援が望ましいと思いますか。現在の支援を継続してほしいと思うものも含めて、次の中からあてはまるものを**3つまで**お選びください。(3つまで)

- 1 保育所・幼稚園にかかる費用
- 2 学校教育費
- 3 学習塾など学校以外の教育費
- 4 学習塾以外の習い事の費用
- 5 通信費(携帯電話の費用など)
- 6 食費
- 7 衣服費
- 8 住宅費
- 9 医療費
- 10 レジャー、レクリエーション費
- 11 その他(具体的に)
- 12 特にない

【出産支援・小児医療体制】

<子どもがいる女性に(Q1=2&Q4=1,2)>

Q34 あなたが、お子さんを出産したときに定期健診に通った病院はどこですか。あてはまるものを1つお選びください。お子さんが複数いらっしゃる方は、一番下のお子さんについてお答えください。複数の病院を利用された方は、最もよく通った病院をお答えください。また、「里帰り出産」をされた場合は、滞在先からの移動時間を考えてください。(ひとつだけ)

- 1 自宅(滞在先)から歩いて行ける病院
- 2 バスや電車、車などで30分以内で行ける病院
- 3 バスや電車、車などで1時間以内で行ける病院
- 4 バスや電車、車などで1時間以上かかる病院
- 5 その他(具体的に)
- 6 定期健診は受けなかった

<18歳以下の子どもがいる人に(Q6=0-18or Q8=0-18)>

- Q35 あなたのお子さんが、ここ2～3年間で、夜間や休日にケガをしたり、高熱を出すなどの急な病気になったりした時、どのような対応をとりましたか。最近のケースについて、次の中から1つお選びください。お子さんが複数いらっしゃる方は、一番下のお子さんについてお答えください。(ひとつだけ)
- 1 近所の小児科に行った
 - 2 近所の一般病院に行った
 - 3 休日診療所、夜間診療所などに行った
 - 4 救急電話相談(#8000など)に電話した
 - 5 救急車を呼んだ
 - 6 救急車を呼ばずに救急指定病院に行った
 - 7 診察してもらえない場所がなく、自宅で様子をみた
 - 8 その他(具体的に)
 - 10 急なケガ・病気になったことはなかった

<全員に>

- Q36 あなたは、安心して妊娠・出産し、子どもを育てられる保健・医療環境を整備する施策として何が重要だと思いますか。次の中から**3つまで**お選びください。(3つまで)
- 1 妊婦健康診査の公費負担の充実
 - 2 産科医療体制の充実
 - 3 乳幼児健康診査などのサービスの充実
 - 4 母親学級・両親学級等のサービスの充実
 - 5 医療情報を入手しやすい体制の整備
 - 6 かかりつけ医制度の普及
 - 7 小児医療、小児救急医療体制の整備
 - 8 乳幼児・小児医療費の自己負担の軽減
 - 9 不妊治療費の助成の拡大
 - 10 その他(具体的に)
 - 11 特にない
 - 12 わからない

【子育て支援について】

<末子が小学校入学前の人に(Q6=0-5 or Q7=1)or (Q8=0-5 or Q9=1)>

- Q37 あなたは、現在、子どもを預かる施設や事業を利用していますか。次の中から**主な**ものを1つだけ選んでください。お子さんが複数いらっしゃる方は、一番下のお子さんについてお答えください。(ひとつだけ)
- 1 認可保育所
 - 2 幼稚園
 - 3 保育ママ(自治体が認定した保育者が自宅などで行う家庭的な保育)
 - 4 自治体が独自に認定した認証保育所や認定保育室など
 - 5 勤め先にある保育施設
 - 6 その他の認可外保育所(ベビーホテルを含む)
 - 7 上記の保育施設・事業は利用していない

<Q37で利用しているサービスのある人に(Q37=1-6)>

- Q38 現在利用されている**<Q37の回答を表示>**について、次の中からあてはまるものを1つお選びください。お子さんが複数いらっしゃる方は、一番下のお子さんについてお答えください。(ひとつだけ)
- 1 利用開始時期、施設・事業とも希望通りであった
 - 2 施設・事業は希望通りであったが、利用開始時期は希望通りではなかった
 - 3 利用開始時期は希望通りであったが、施設・事業は希望通りではなかった
 - 4 利用開始時期、施設・事業とも希望通りではなかった

<Q37で利用しているサービスのある人に(Q37=1-6)>

Q39 あなたが、現在利用されている**<Q37の回答を表示>**について、**満足している点**は何ですか。次の中から、あてはまるものをすべて選んでください。お子さんが複数いらっしゃる方は、一番下のお子さんの利用時についてお答えください。(いくつでも)

- 1 子どもを預かる時間の長さ
- 2 利用できる曜日や時間帯
- 3 保育や教育の内容
- 4 スタッフの対応
- 5 スタッフの人員
- 6 子どもの安全対策
- 7 保護者同士の協力・連携
- 8 施設(建物・遊ぶ場所など)
- 9 場所、通いやすさ
- 10 利用料金
- 11 その他(具体的に)
- 12 特にない

<Q37で利用しているサービスのある人に(Q37=1-6)>

Q40 あなたが、現在利用されている**<Q37の回答を表示>**について、**不満な点**は何ですか。次の中から、あてはまるものをすべて選んでください。お子さんが複数いらっしゃる方は、一番下のお子さんの利用時についてお答えください。(いくつでも)

- 1 子どもを預かる時間の長さ
- 2 利用できる曜日や時間帯
- 3 保育や教育の内容
- 4 スタッフの対応
- 5 スタッフの人員
- 6 子どもの安全対策
- 7 保護者同士の協力・連携
- 8 施設(建物・遊ぶ場所など)
- 9 場所、通いやすさ
- 10 利用料金
- 11 その他(具体的に)
- 12 特にない

<Q37で利用しているサービスのある人に(Q37=1-6)>

Q41 では、あなたが、現在利用されている**<Q37の回答を表示>**について、総合的に考えて、どの程度満足していますか。お子さんが複数いらっしゃる方は、一番下のお子さんの利用時についてお答えください。(ひとつだけ)

- 1 満足
- 2 やや満足
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり満足していない
- 5 満足していない

<末子が小学校入学前の人に(Q6=0-5 or Q7=1)or (Q8=0-5 or Q9=1)>

Q42 次の保育サービスのうち、あなたがもっと利用しやすくなれば良いと思うものは何ですか。特に充実を希望するものを、**2つまで**選んでください。(2つまで)

- 1 ファミリー・サポート・センター(地域での子育て助け合い事業)
- 2 民間企業が派遣するベビーシッター
- 3 一時保育
- 4 延長保育
- 5 病児・病後時保育
- 6 夜間保育
- 7 休日保育
- 8 その他(具体的に)
- 9 特にない

<小学生の子どもがいる人に(Q6=7-11 or Q7=2) or (Q8=7-11 or Q9=2)>

- Q43 あなたは、放課後の児童クラブ(学童保育)、放課後子ども教室など、放課後の児童預かりのサービスを利用したことがありますか。あてはまるもの1つを選んでください。お子さんが複数いらっしゃる方は、一番下のお子さんの利用時についてお答えください。(ひとつだけ)
- 1 現在利用している
 - 2 過去に利用したことがあるが、現在は利用していない
 - 3 利用したかったが、利用したことはない
 - 4 利用する必要がなかった

<Q43で1「現在利用している」2「過去に利用したことがあるが、現在は利用していない」と答えた人に(Q43=1,2)>

- Q44 あなたが、利用したことのある「放課後の児童預かりのサービス」は、どこにありますか。あてはまるもの1つを選んでください。お子さんが複数いらっしゃる方は、一番下のお子さんの利用時についてお答えください。また、複数のサービスを利用した場合は、最も利用頻度の高いサービスをお答えください。(ひとつだけ)
- 1 学校の余裕教室
 - 2 学校敷地内専用施設
 - 3 学校敷地外専用施設
 - 4 児童館・児童センター
 - 5 その他の公的施設
 - 6 民家・アパート
 - 7 その他(具体的に)

<Q43で1「現在利用している」2「過去に利用したことがあるが、現在は利用していない」と答えた人に(Q43=1,2)>

- Q45 あなたが利用したことのある「放課後の児童預かりのサービス」で満足している点は何ですか。次の中から、あてはまるものをすべて選んでください。お子さんが複数いらっしゃる方は、一番下のお子さんの利用時についてお答えください。(いくつでも)
- 1 子どもを預かる時間の長さ
 - 2 利用できる曜日や時間帯
 - 3 利用できる子どもの年齢
 - 4 子どもの定員数
 - 5 活動の内容
 - 6 スタッフの対応
 - 7 スタッフの人員
 - 8 子どもの安全対策
 - 9 保護者同士の協力・連携
 - 10 保護者の運営参加負担
 - 11 施設(建物・遊ぶ場所など)
 - 12 場所、通いやすさ
 - 13 利用料金
 - 14 その他(具体的に)
 - 15 特にない

<Q43で1「現在利用している」2「過去に利用したことがあるが、現在は利用していない」と答えた人に(Q43=1,2)>

Q46 あなたが利用したことのある「放課後の児童預かりのサービス」で**不満な点**は何ですか。次の中から、あてはまるものをすべて選んでください。お子さんが複数いらっしゃる方は、一番下のお子さんの利用時についてお答えください。(いくつでも)

- 1 子どもを預かる時間の長さ
- 2 利用できる曜日や時間帯
- 3 利用できる子どもの年齢
- 4 子どもの定員数
- 5 活動の内容
- 6 スタッフの対応
- 7 スタッフの人員
- 8 子どもの安全対策
- 9 保護者同士の協力・連携
- 10 保護者の運営参加負担
- 11 施設（建物・遊ぶ場所など）
- 12 場所、通いやすさ
- 13 利用料金
- 14 その他（具体的に)
- 15 特にない

<Q43で1「現在利用している」2「過去に利用したことがあるが、現在は利用していない」と答えた人に(Q43=1,2)>

Q47 では、あなたが利用したことのある「放課後の児童預かりのサービス」について、総合的に考えて、どの程度満足していますか。お子さんが複数いらっしゃる方は、一番下のお子さんの利用時についてお答えください。(ひとつだけ)

- 1 満足
- 2 やや満足
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり満足していない
- 5 満足していない

【結婚について】

<全員に>

Q48 結婚を希望する未婚者のための対策として、何が重要だと思いますか。あなたの考えに近いものを次の中から**2つまで**を選んでください。(2つまで)

- 1 雇用対策をもって、安定した雇用機会を提供する
 - 2 賃金を上げて、安定した家計を営めるよう支援する
 - 3 結婚や住宅に対する資金貸与や補助を行う
 - 4 出合いの場を提供する
 - 5 結婚した方が有利となるような税制を行う
 - 6 夫婦がともに働き続けられるような職場環境の充実
 - 7 若者の結婚を推奨するようなPR活動を行う
 - 8 その他(具体的に)
 - 9 特に対策は必要ない
-

<全員に>

Q49 今日の社会で結婚生活を始める際には、二人でいくら位の年収(税金、社会保険料などを引く前の金額)が必要だと思いますか。次の中からあてはまるもの1つを選んでください。(ひとつだけ)

- 1 100万円未満
 - 2 100万円～200万円未満
 - 3 200万円～300万円未満
 - 4 300万円～400万円未満
 - 5 400万円～500万円未満
 - 6 500万円～600万円未満
 - 7 600万円～700万円未満
 - 8 700万円～800万円未満
 - 9 800万円～900万円未満
 - 10 900万円～1,000万円未満
 - 11 1,000万円～1,100万円未満
 - 12 1,100万円～1,200万円未満
 - 13 1,200万円以上
 - 14 特に収入は関係ない
-

<未婚の人に(Q3=2)>

Q50 あなたは、将来結婚したいと思いますか。あてはまるもの1つを選んでください。(ひとつだけ)

- 1 すぐにでも結婚したい
 - 2 2～3年以内に結婚したい
 - 3 いずれは結婚したい
 - 4 結婚するつもりはない
-

<未婚の人に(Q3=2)>

Q51 「現在結婚していない理由」について、お聞きします。次の中からあてはまるものをいくつでも選んでください。(いくつでも)

- 1 まだ若すぎるから
 - 2 適当な相手にめぐり合わないから
 - 3 仕事(学業)にうちこみたいから
 - 4 異性とうまくつきあえないから
 - 5 趣味や娯楽を楽しみたいから
 - 6 結婚資金が足りないから
 - 7 自由や気楽さを失いたくないから
 - 8 結婚後の生活資金が足りないと思うから
 - 9 仕事が忙しすぎるから
 - 10 住宅のめどが立たないから
 - 11 必要性を感じないから
 - 12 親や周囲が同意しないから
 - 13 その他(具体的に)
-

【地域の絆について】

<全員に>

- Q52 内閣府では、子育てを共に支え合う家族の素晴らしさ、家族を支える地域の力を社会全体で再認識するために、平成19年(2007年)度から、11月の第3日曜日を「家族の日」、その前後1週間を「家族の週間」と定めています。あなたは、11月の第3日曜日が「家族の日」、その前後1週間が「家族の週間」だと知っていましたか。(ひとつだけ)
- 1 「家族の日」を知っていた
 - 2 「家族の週間」を知っていた
 - 3 どちらも知っていた
 - 4 どちらも知らなかった

<「家族の日」もしくは「家族の週間」を知っていた方に(Q52=1~3)>

- Q53 あなたは、「家族の日」、もしくは「家族の週間」について、どこで見聞きされましたか。あてはまるものをすべて選んでください。(いくつでも)
- 1 内閣府のホームページ
 - 2 その他のインターネット
 - 3 新聞、雑誌
 - 4 「家族・地域のきずな」フォーラム(大会)
 - 5 「家族・地域のきずな」作品コンクール
 - 6 ポスター、パンフレット
 - 7 その他(具体的に)
 - 8 おぼえていない

<全員に>

- Q54 昨年1年間のあなた自身の収入は、およそどれくらいでしたか。税金や社会保険料などを引く前の金額でお答えください。(ひとつだけ)
- 1 100万円未満
 - 2 100万円~200万円未満
 - 3 200万円~300万円未満
 - 4 300万円~400万円未満
 - 5 400万円~500万円未満
 - 6 500万円~600万円未満
 - 7 600万円~700万円未満
 - 8 700万円~800万円未満
 - 9 800万円~900万円未満
 - 10 900万円~1,000万円未満
 - 11 1,000万円~1,100万円未満
 - 12 1,100万円~1,200万円未満
 - 13 1,200万円以上
 - 14 収入はなかった
 - 15 わからない・答えたくない
-

<Q3で結婚している、と答えた人に(Q3=1)>

Q55 昨年1年間のあなた自身とあなたの配偶者(事実婚を含む)の収入の合計は、およそどれくらいでしたか。税金や社会保険料などを引く前の金額でお答えください。(ひとつだけ)

- 1 100万円未満
- 2 100万円～200万円未満
- 3 200万円～300万円未満
- 4 300万円～400万円未満
- 5 400万円～500万円未満
- 6 500万円～600万円未満
- 7 600万円～700万円未満
- 8 700万円～800万円未満
- 9 800万円～900万円未満
- 10 900万円～1,000万円未満
- 11 1,000万円～1,100万円未満
- 12 1,100万円～1,200万円未満
- 13 1,200万円以上
- 14 収入はなかった
- 15 わからない・答えたくない

<全員の方にお聞きます。>

Q56 あなたがお住まいの都道府県は、次のうちどれにあてはまりますか。(ひとつだけ)

- 1 北海道
- 2 青森県
- 3 岩手県
- 4 宮城県
- 5 秋田県
- 6 山形県
- 7 福島県
- 8 茨城県
- 9 栃木県
- 10 群馬県
- 11 埼玉県
- 12 千葉県
- 13 東京都
- 14 神奈川県
- 15 新潟県
- 16 富山県
- 17 石川県
- 18 福井県
- 19 山梨県
- 20 長野県
- 21 岐阜県
- 22 静岡県
- 23 愛知県
- 24 三重県
- 25 滋賀県
- 26 京都府
- 27 大阪府
- 28 兵庫県
- 29 奈良県
- 30 和歌山県
- 31 鳥取県
- 32 島根県
- 33 岡山県
- 34 広島県
- 35 山口県
- 36 徳島県
- 37 香川県
- 38 愛媛県
- 39 高知県
- 40 福岡県
- 41 佐賀県
- 42 長崎県
- 43 熊本県
- 44 大分県
- 45 宮崎県
- 46 鹿児島県
- 47 沖縄県

ご協力いただきありがとうございました